

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	利用者の機能低下は進んでいるが、出来る限り車イス使用でも、短時間でも外出し、利用者にとって気分転換になるよう更なる検討を期待する。	車イスでも少人数で外出出来る様にした い。そして、外出日数も徐々に増やしたい。また、屋外に出た時、少しでも興味を示して頂ける様、利用者のADLを向上する支援を行なう。	外出支援に向け、まず現在の状況を考慮し、『本当に喜んで頂ける状況』に支援を重ね、時期を見て徐々に機会を増やしたい。その間、気分とADL向上の為レクリエーションを取り入れて行きたい。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。